

確率統計学概論 解答例

2016.02.08

■  $n$  を 0 以上の整数とする. 動点 P は正四面体 OABC の頂点の上を, 以下の条件 (i), (ii) をみたしながら移動する.

(i) 時刻  $t = 0$  において, 動点 P は頂点 O にいる.

(ii) 時刻  $t = n + 1$  において, 動点 P は時刻  $t = n$  のときにいた頂点から他の 3 つの頂点のいずれかに  $\frac{1}{3}$  の確率で移動する.

このとき, 時刻  $t = n$  において動点 P が頂点 A にいる確率を求めよ.

**(解)** 時刻  $t = n$  において動点 P が頂点 A, O, B, C にいる確率をそれぞれ  $p_n, q_n, r_n, s_n$  とおく. 動点 P は各時刻頂点 A, O, B, C のいずれかにいるので, 0 以上の各整数  $n$  に対して  $p_n + q_n + r_n + s_n = 1$  が成り立つ. したがって, 数列  $\{p_n\}$  は  $p_0 = 0$ ,

$$p_{n+1} = \frac{1}{3} \cdot q_n + \frac{1}{3} \cdot r_n + \frac{1}{3} \cdot s_n = \frac{1}{3} - \frac{1}{3} \cdot p_n, \quad n = 0, 1, 2, \dots$$

をみたすので,

$$\begin{aligned} p_n - \frac{1}{4} &= \left( \frac{1}{3} - \frac{1}{3} \cdot p_n \right) - \frac{1}{4} = \left( -\frac{1}{3} \right) \left( p_{n-1} - \frac{1}{4} \right) = \left( -\frac{1}{3} \right)^2 \left( p_{n-2} - \frac{1}{4} \right) = \dots \\ &= \left( -\frac{1}{3} \right)^n \left( p_0 - \frac{1}{4} \right) = \frac{(-1)^{n+1}}{4 \cdot 3^n}, \quad \text{つまり, } p_n = \frac{1}{4} + \frac{(-1)^{n+1}}{4 \cdot 3^n} \end{aligned}$$

となる. ■